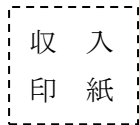


安全装置等更新検定申請書

安全装置等の種類	
型式の名称	
構造	
性能及び作用	
製造者の氏名及び住所	
型式検定合格番号	
有効期間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで

平成 年 月 日

申請者 住所
氏名 印



殿

備考

- 「安全装置等の種類」の欄は、プレス機械の安全装置、シャワーの安全装置、ゴム、ゴム化合物若しくは合成樹脂を練るロール機の急停止装置、クレーン若しくは移動式クレーンの過負荷防止装置、木材加工用丸のこ盤の歯の接触予防装置、交流アーク溶接機用自動電撃防止装置、絶縁用保護具、絶縁用防具又は保護帽の別を記入すること（保護帽にあつては、物体の飛来若しくは落下による危険を防止するためのもの又は墜落による危険を防止するためのものの別を、併せて記入すること。）。
- 「構造」の欄は、詳細に記入し（保護帽にあつては、帽体の材質を記入すること。）、構造を示す図面を添付すること。
- 「性能及び作用」の欄は、詳細に記入し、作用を示す図面を添付すること。ただし、絶縁用保護具、絶縁用防具及び保護帽にあつては、作用についての記入及び作用を示す図面の添付は、必要ない。
- 「有効期間」の欄は、型式検定合格証に記載されている有効期間を記入すること。
- この様式に記入しきれない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 厚生労働大臣に申請するときは、収入印紙をちょう付し、この場合、収入印紙は、申請者において消印しないこと。
- 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。